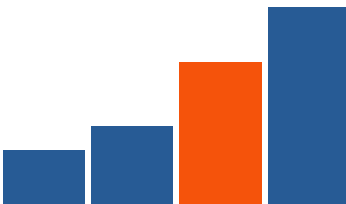




環境保護は私たちの大切にしているテーマです



# 株式会社 イマナガ





# 再資源化100%を目指して 生かそう・減らそう廃棄物

## 経営理念

### いかなる廃棄物も資源として再利用できる

収集運搬から中間処理まで一貫したシステムにより、再資源化100%を目指します

1. 「いかなる廃棄物も再利用できる」を理念に廃棄物の適正処理を堅実に行うことを基とし、再資源化100%を目指し、循環型社会づくりに貢献できる事業活動を行っています。
2. 廃棄物は、当社の事業において再資源の為の商品であり、運搬(収集運搬)、保管、加工(中間処理)、納品(再資源先)のサイクルにより、商品を取り扱うという一般的な製造業等と同じ理念により事業活動を行っております。
3. 廃棄物が再資源のサイクルが出来る為の適切な利益を確保し、健全な経営を行っています。
4. 各関連法規則及びその他の要求事項を厳守しています。
5. ISO14001環境マネジメントシステムにより、組織の体制作り及び環境保全活動に努めています。
6. 再資源先の開拓、研究に努め、既存契約先には、商品(廃棄物)の品質及び数量の安定性あるいは、代理業務を行うなど信頼関係に基づいた事業を行っています。

## 会社概要

所在地	〒 800-0115 福岡県北九州市門司区新門司三丁目38番2号
代表者名	代表取締役 今永 良二 (2020年5月 就任)
資本金	50,000,000円

## 事業概要

- ・一般廃棄物収集運搬業 北九州市 (A類)
- ・産業廃棄物処分業 及び 特別管理産業廃棄物処分業 北九州市
- ・産業廃棄物処理施設設置許可  
廃プラスチック類等の破碎施設 4台
- ・船舶廃油処理業 国土交通省 (運輸局)
- ・廃棄物再生業者 福岡県 (古紙、金属くずの選別)
- ・計量証明事業 福岡県
- ・環境土木工事  
各種配管、タンク、下水道管、側溝、分離槽、構造物等の清掃
- ・高圧洗浄工事  
各種配管、バルブ、タンク、熱交換機、ダクト、ピット等の洗浄工事
- ・環境コンサルティング  
環境アウトソーシング、各種処理装置の販売及び斡旋

## ➡ 認証・登録

- 電子マニフェストシステム対応
- インターネット（産廃情報ネット）にて、  
優良産廃処理業者認定制度に基づく情報公開

- ISO 14001 : 2015  
JQA-EM1520 2001年認証取得



- 安全優良事業者認定  
Gマーク取得 2015年12月15日



- SDGsへの取組  
北九州SDGs登録制度  
事業者登録 2022年5月1日



- ゼロエミッション推進事業者知事表彰  
福岡県 平成24年2月9日

## ➡ 許可範囲

産業廃棄物収集運搬業

17県

特別管理産業廃棄物収集運搬業

11県

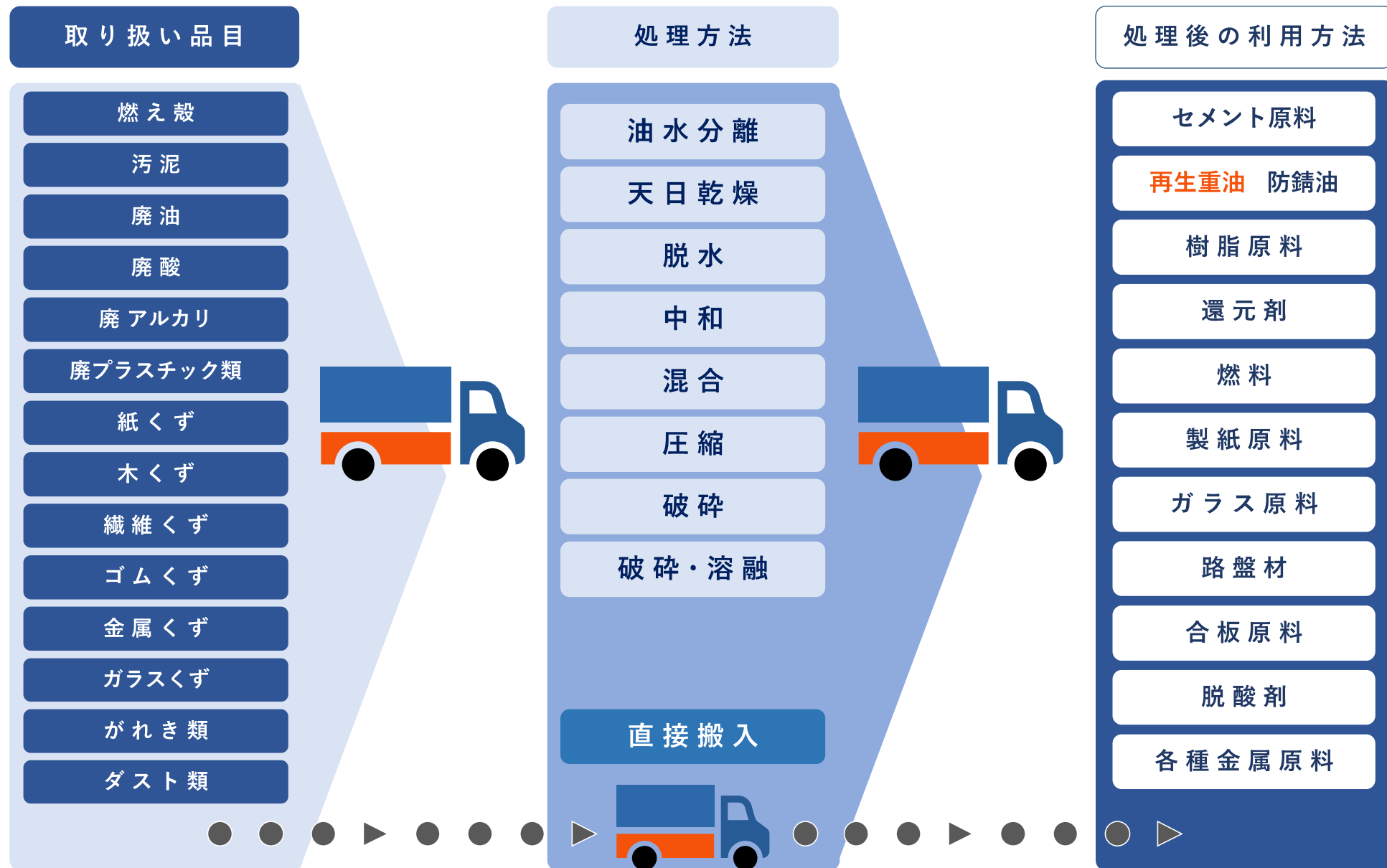


# 再資源化 100%を目指して



## 収集運搬から中間処理までの一貫体制

※再生重油（北九州エコプレミアム認定）



## 再資源化率



### ● 再資源化量の割合推移

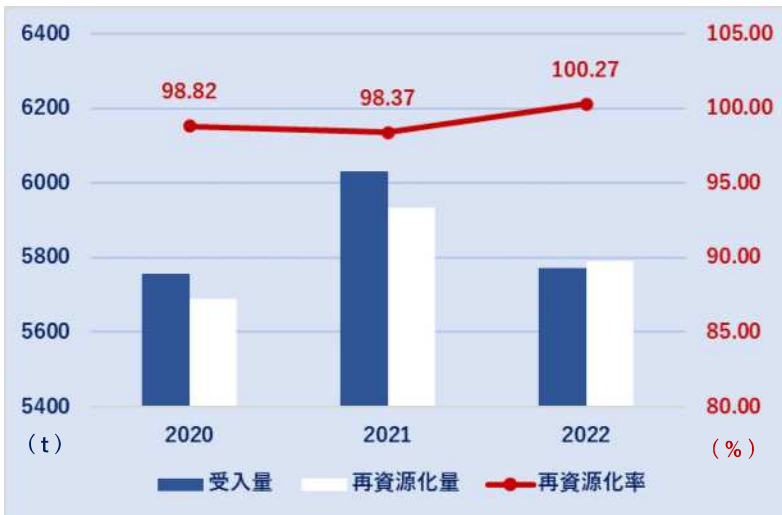
受入量 : 17,562.47 t  
 再資源化量 : 17,411.87 t  
 (2020年~2022年の3ヵ年合計)



再資源化率については、下記の計算式で算出。

$$\text{再資源化率} = \frac{\text{処理後再資源化量}}{\text{廃棄物受入量}} \times 100$$

・再資源化の対象としないもの  
 埋立処分、単純焼却等

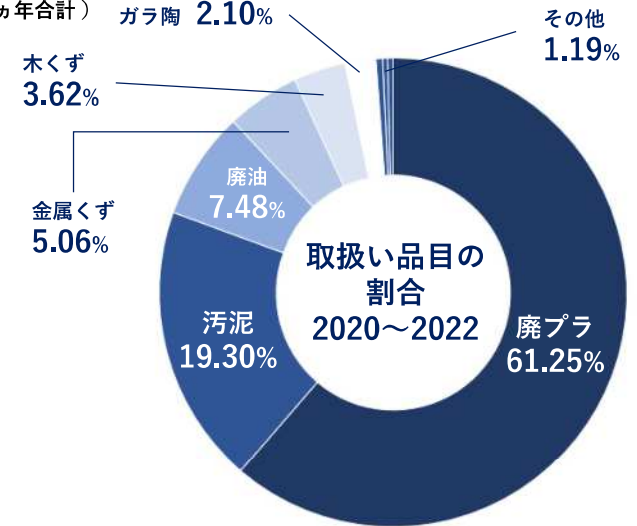


前年受入分の処理を次年へ持ち越した関係で、100%を超えている

## 取扱品目の割合・リサイクル比率

### ● 取扱品目の割合

(2020年~2022年の3ヵ年合計)

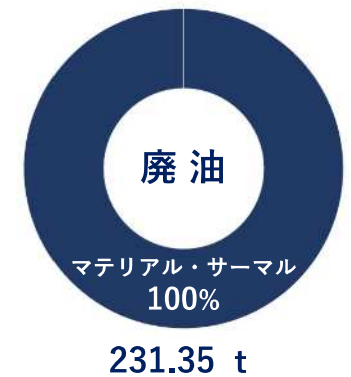
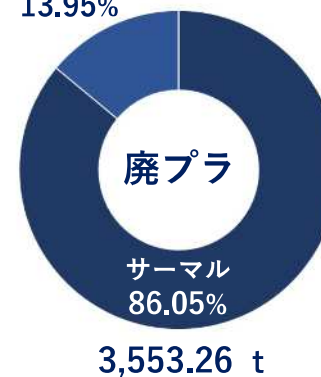


### ● 上位3品目のリサイクル比率

(2022年実績)

- ・サーマルリサイクル
- ・ケミカルリサイクル
- ・マテリアルリサイクル

ケミカル  
13.95%

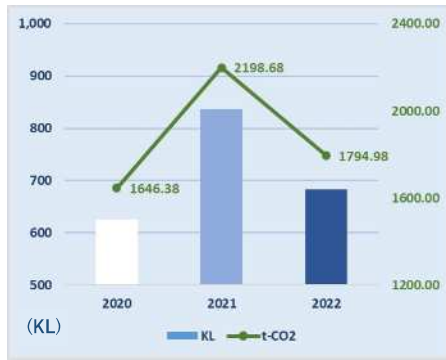


## 再生重油・太陽光発電



### ● 再生重油の生産実績

再生重油 生産量：2,145 KL  
 CO2 削減量：5,640.04 t-CO2  
 (2020年～2022年の3ヵ年合計)



廃油受入タンク



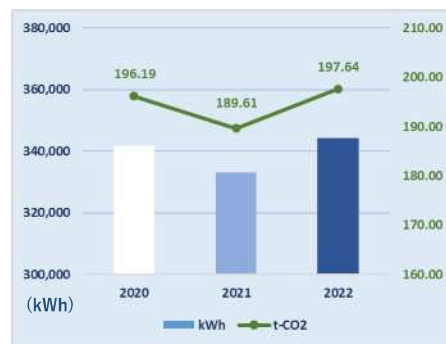
再生重油タンク



### ● イマナガ発電所の発電推移

太陽光 発電量：1,019,161 kWh  
 CO2 削減量：583.44 t-CO2  
 (2020年～2022年の3ヵ年合計)

年平均 **94.37** 世帯分の電力量を発電



## リスクマネジメント



### ● リスクマネジメント

各種訓練の実施 (1回/年)

「緊急時対応訓練」 (火災・津波想定)



「緊急時対応訓練」 (飛散・漏洩想定)

「車両からの油漏洩事故」



「積み荷の飛散・落下事故」



## 社会貢献活動



### ● 会社周辺の清掃活動

会社周辺の清掃活動（3回/年）



### ● 子どもの居場所づくり応援基金への協賛

子ども食堂の運営費として寄付  
（令和4年より）



### ● 交通街頭監視活動への参加

福岡県トラック協会北九州支部主催による街頭監視活動への参加



## 環境への取組み



### ● 低排出ガス車両への入れ替え

収集運搬車両及び営業車両の低排出ガス車両へ入れ替え

※車両の導入状況については、「産廃情報ネット」にて公開



### ● バッテリーフォークリフトへの入れ替え

LPG仕様の車両 を、バッテリー仕様へ入れ替え



● 自社敷地内の緑化推進

花壇の植え替え（3回/年）  
緑化スペースの維持・管理



● 排水処理施設

毎日のpH監視、及び外部機関へ排水サンプルを提出し、「濃度計量証明書」の取得（1回/3ヶ月）



濃度計量証明書

株式会社 イマナガ 廃棄物資源化センター

「濃度計量証明書」は、本センターの排水処理施設において、排水処理設備の正常な稼働を確認し、排水処理施設からの排水が、環境基準に適合していることを証明するものです。

計測項目: pH

項目	測定値	基準値	備考
pH	7.5	5.0~9.0	

計測日時: 2023年10月10日

計測場所: 排水処理施設

計測者: 伊豆野 隆夫

確認者: 伊豆野 隆夫

備考: 本証明書は、本センターの排水処理施設からの排水を対象とします。

● 敷地境界線 騒音測定の実施

外部機関による「敷地境界線 騒音測定」の実施（1回/年）



音圧レベル計量証明書

株式会社 イマナガ 廃棄物資源化センター

「音圧レベル計量証明書」は、本センターの敷地境界線において、騒音レベルを測定し、環境基準に適合していることを証明するものです。

計測項目: 音圧レベル (dB)

項目	測定値	基準値	備考
音圧レベル	55.0	55.0	

計測日時: 2023年10月10日

計測場所: 敷地境界線

計測者: 伊豆野 隆夫

確認者: 伊豆野 隆夫

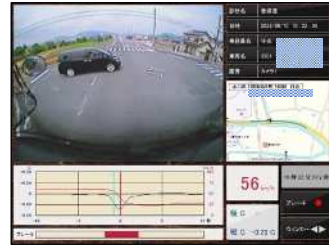
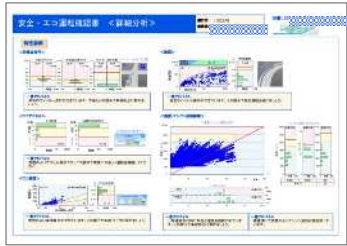
備考: 本証明書は、本センターの敷地境界線からの騒音を対象とします。



## ● デジタルタコグラフ、ドライブレコーダーの活用

GPS通信でのリアルタイム動態管理が可能なデジタコの設置

- ・ドラレコを活用したヒヤリハットの共有
- ・ドライバーの安全・エコ運転診断での意識向上



## ● 交通安全教育システムの導入

- ・指導監督指針、及び交通安全に関するeラーニング教育の導入（12回/年）
- ・運転者適性診断の実施（1回/年）



## ● 外部講師による安全運転講習会

- ・事故防止の考え方
  - ・トラック事業者の事故傾向
  - ・人の視覚能力の限界
- などの交通安全に関する講習を実施



## ● 実車を使用した作業演習

過去のヒヤリハットや危険情報の共有として自社敷地内での作業演習を実施

### 狭所エリアへのバック走行演習



### リアオーバーハングを意識した走行演習



### ● 今後の取組み

様々な品目の廃棄物を効率よく処理するために、新たに廃棄物処理施設の導入を計画しております。

これにより、作業の効率化はもとより省人化を可能にすることで、少子高齢化に伴う人財不足への対応を行ってまいります。

また、中間処理後の廃棄物が高度利用されるよう品質の向上を図り、サーマルリサイクルだけでなくマテリアルリサイクルへの利用拡大を推進してまいります。

